

教育研究業績書

所属	職名	氏名	学位
生活科学部栄養科学科	講師	澤部加奈子	学士

I 教育活動

教育実践上の主な業績	年 月 日	概 要
(1)教育内容・方法の工夫(授業評価等を含む) Google classroomを活用した理解度調査による理解向上 (栄養教育論・運動栄養学 生活科学部・食物栄養学科)	2020.4.1～	授業一回ごとに、Google classroomを活用した理解度調査を実施している。「理解度」が低い、「もう一度説明して欲しい」と意見があった項目に関しては、再説明を行う時間を設け、理解度のUPを図り、理解向上に努めている。
Google classroomを活用したミニテストによる学力向上(栄養教育論)	2020.4.1～	授業一回ごとに、Google classroomを活用したミニテスト(管理栄養士国家試験に準じた問題)を実施している。平均点数が低い問題は、再説明を行う時間を設け、類似問題を出題し、正解率のUPを図り、学力向上に努めている。
Google classroomを活用した意見調査による授業の改善 (栄養教育論・運動栄養学 生活科学部・食物栄養学科))	2020.4.1～	授業一回ごとに、Google classroomを活用した意見調査を実施している。実施後は、学生に意見への回答をフィードバックし、継続的な授業内容の改善に努めている。
Google classroomを活用した授業まとめ及びkeywordスライドの公開 (栄養教育論・運動栄養学 生活科学部・食物栄養学科)	2020.4.1～	授業一回ごとに、授業のまとめ及びkeywordのスライドをインターネット上で公開し、常時閲覧可能としている。
電子黒板(ICT)の活用 (栄養学実習・臨床栄養学実習Ⅰ)	2020.4.1～	授業一回ごとに、実習内容のスライドを電子黒板で示し、板書と併せて教育媒体として活用している。学生によるミニレクチャーの時間を設け、学生同士の学び合いや教える技術の習得を積極的に実施している。
(2)作成した教科書・教材・参考書 スライド(パワーポイント)	2020.4.1～	授業一回ごとに、学生の理解を高めるため、教科書や実習書だけでなく、パワーポイントで授業内容や要点を提示している。(全ての授業)
授業まとめの配布 (栄養教育論・栄養学総論・運動栄養学 生活科学部・食物栄養学科)	2020.4.1～	授業まとめを作成し、配布している。
ミニテストの配布 (栄養教育論)	2020.4.1～	ミニテストを作成し、問題と解答解説を配布している。
エッセンシャル栄養教育論(第5版) 医歯薬出版株式会社	2024.9.20	P187～P194「傷病者の栄養教育」を執筆。
(3)教育方法・教育実践に関する発表、講演等 熊本県社会教育課 くまもと県民カレッジ(環境コース)講演	令和3年2月	「世界の食糧事情～家庭でできる食品廃棄物の削減の一工夫～」についての単独講演を行なった。
(4)その他教育活動上特記すべき事項		なし

II 研究活動

著書・論文等の名称	単著・共著 の別	発行または発表の 年月	発行所、発表雑誌 (及び巻、号数)等の名称	編者・著者名 (共著の場合のみ記入)	該当頁数
(著書)					
1.若手管理栄養士業務 マニュアル	共著	平成18年 4月	平成18年度九州国立病院 管理栄養士協議会主任研 究会著	監修:片桐義範・山口留 美・橋本有吏・池本美智 子 編集・執筆者(順不 同):九州国立病院管理 栄養士協議会主任研究 会一同 澤部加奈子を 含む23名	共同研究につ き本人担当部 分抽出不可 能
2.筋ジストロフィーの食 育とレシピ	共著	平成19年11月	厚生労働省精神・神経疾 患研究委託費 筋ジストロフィーの療育と 自立支援システム構築に 関する研究 栄養・体力分科会	○小長谷正明・藤原育 代・中野美樹・宮崎とし 子・角谷勲・澤部加奈子 (九州ブロック代表)・共 同研究施設【国の医療 政策として担うべき医療 (政策医療)「神経・筋疾 患」分野の専門医療施 設】27施設	共同研究につ き本人担当部 分抽出不可 能
(論文)					
なし					
(その他)					
1.ケースカンファレンス による重症心身障害児 (者)の栄養状態の検討	共著	平成15年 2月	第43巻第2号医療の広場	○八波智子・澤部加奈 子・石川静子・浅井和 子、他8名	共同研究につ き本人担当部 分抽出不可 能 (pp.12-20)
2.筋ジストロフィー患者 に好まれる食事の工夫	共著		厚生労働省精神・神経疾 患研究委託費 筋ジストロフィーのケアシ ステムとQOL向上に関す る総合的研究 平成14年-16年度総括研 究報告書	○坪井和美、橋本幸 子、鈴木裕子、石本由 紀美、河原仁志、嶋由 紀、西川高子、澤部加 奈子、他6名。	共同研究につ き本人担当部 分抽出不可 能 (pp.300-302)
3.包括的呼吸リハビリ テーションの栄養管理と 今後の課題ー当院の栄 養療法の現状と評価ー	共著	平成18年 7月	第16回熊本呼吸ケア研究 会	○澤部加奈子・向吉佳 奈子・嶋由紀、中嶋俊 隆	
4.筋ジストロフィー患者 の在宅支援に向けた栄 養管理とサポートのあり 方	共著	平成18年 9月	九州国立病院管理栄養士 協議会 第4回栄養管理学会	○澤部加奈子・中島俊 隆・嶋由紀・向吉佳奈 子・今村重洋・林田真由 美	
5.当院における入院時 栄養スクリーニングの 有用性についてー食事 箋にSGAを取り込んでー	共著	平成19年	静脈経腸栄養Vol.22 増刊号(通巻第50号) 第22回日本静脈経腸栄養 学会抄録集	○澤部加奈子・中島俊 隆・嶋由紀・向吉佳奈 子・他11名	共同研究につ き本人担当部 分抽出不可 能 (pp.280)
6.臨床栄養業務におけ る栄養スクリーニング シートに関する研究	共著	平成19年 3月	医療情報誌 医療の広場 Vol.47 No.3	○片桐義範・船越美帆・ 石長孝二郎・橋井希代 子・山本貴博・吉村弘 美・橋本有吏・信國絹 代・澤部加奈子・吉丸雅 美・村上智子・栗根尚美	共同研究につ き本人担当部 分抽出不可 能 (pp.14-18)
7.当院のチーム医療に おける栄養管理の現状 と今後の課題	共著	平成19年 7月	九州国立病院管理栄養士 協議会 第5回栄養管理学会	○澤部加奈子・田所加 奈・向吉佳奈子・福本耐 子	

8.筋ジストロフィー(PMD)エネルギー所要量の一試案ー全国食事摂取量調査との比較ー多施設共同研究	共著		厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 筋ジストロフィーの療育と自立支援のシステム構築に関する研究 平成17年ー19年度総括研究報告書	○小長谷正明・宮崎とし子・池田薫・北條恵美・長澤真由美・工藤真明・伊藤裕美・鷹羽智子・加土井佳子・中野美樹・白井敏昭・山田順久・島田真理・藤川晴好・角谷勲・佐川秋雄・平野和保・村上豊司・成瀬隆弘・藤原育代・松永直子・灰塚ふじ子・澤部加奈子・清水三千代・藤原彰・江頭有一	共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (pp.289-292)
9.筋ジストロフィー患者の栄養管理とサポートのあり方ー在宅支援に向けた院内体制作りー	共著		厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 筋ジストロフィーの療育と自立支援のシステム構築に関する研究 平成17年ー19年度総括研究報告書	○今村重洋・春田絵里・富田裕子・徳丸明美・岡崎真子・野田英子・澤部加奈子	共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (pp.103-105)
10.当院における長期経腸栄養管理患者の低銅血症の検討	共著	平成21年	静脈経腸栄養Vol.24 No.1(通巻第60号) 第24回日本静脈経腸栄養学会抄録集	○澤部加奈子・福本耐子・向吉佳奈子・松本光博・長勇、他11名	共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (pp.253)
11.筋ジストロフィー患者用栄養管理シートの構築	共著		厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究 平成20・21年度総括研究成果報告書	○北向由佳・灰塚ふじ子・澤部加奈子・福留隆泰・後藤公文	共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (H20-96)
12.筋ジストロフィー患者における胃ろう栄養管理に関する研究(多施設共同研究)	共著		厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究 平成20・21年度総括研究成果報告書	○鷹羽智子・阿部裕二・土屋仁美・今泉博文、他28名(澤部加奈子を含む)	共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (H21-33)
13.筋ジストロフィー患者における食事形態と身体状況との関連(多施設共同研究)	共著		厚生労働省精神・神経疾患研究委託費 筋ジストロフィーの集学的治療と均てん化に関する研究 平成22年度総括研究成果報告書	○藤原彰・山本貴博・坂上藍子・今泉博文、他34名(澤部加奈子を含む)	共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (H22-106)
14.神経難病患者の栄養管理ーNST介入の効果ー	共著	平成25年 9月	九州国立病院管理栄養士協議会 第11回栄養管理学会	○澤部加奈子・西紗樹子・近藤正道・白石裕一、以下12名	
15.摂取量からみたDMDの栄養状態についてー多職種共同研究ー	共著	平成25年11月	厚生労働省科学研究費補助金障害者対策総合研究事業 筋ジストロフィー診療における医療の質向上のための多職種共同研究 平成25年度班会議抄録集	○藤村真理子・藤村晴俊・齋藤俊雄、他22名(澤部加奈子を含む)	共同研究につき本人担当部分抽出不可能 (プロジェクト研究③ー2)

16.当院における神経難病者の栄養管理	共著	平成26年 1月	第10回国立病院栄養研究学会	○澤部加奈子・西紗樹子・近藤正道・白石裕一、以下12名	
17.病院管理栄養士から在宅医療へ、そして栄養学教育・在宅・地域医療研究に繋げる～経験した在宅症例を通じて～	単著	令和元年9月	日本在宅栄養管理学会九州沖縄ブロック研修会症例発表	○澤部加奈子	
18.病院管理栄養士から在宅医療へ 実務経験を管理栄養士養成課程の教育に繋げる試み	単著	令和4年9月	第69回日本栄養改善学会学術総会	○澤部加奈子	
19.地域包括支援センターと協働で始動した、在宅に関わる管理栄養士の会の取り組み	共著	令和6年7月	第11回 日本在宅栄養管理学会誌(JHNMS Vol.11 No.1 2024)	○今吉香織、澤部加奈子、田邊史子、鶴節子、三好由華、浦田あづさ、岡田圭子	共同研究につき本人担当部分抽出不可能(p117)
【各種講演】					
褥瘡の栄養管理のポイント	共同講演	平成19年 9月	第5回褥瘡・スキンケア勉強会		
なかよし健康教室(メタボリックを防ぐための食生活)	共同講演	平成22年12月	長崎県東彼杵郡川棚町食生活改善推進協議会		
子供の医学 生活習慣病は怖い！しかし、防げる～医学と栄養学の見地から～	共同講演	平成23年12月	長崎県川棚町立川棚中学校 健康講演会		
脳卒中の予防について	共同講演	平成27年 1月	長崎県東彼杵郡川棚町社会福祉協議会 健康講話		
健康のための栄養バランス食(食品と食塩の目安量)～日本人の食事摂取基準2015を用いて～	単独講演	令和元年12月	第2回健康食品管理士会九州支部研修会(市民公開講座)		
【シンポジスト】					
臨床研究や学会発表における私のスタイルと発表から学んだこと	—	平成20年 7月	九州国立病院管理栄養士協議会第6回栄養管理学会シンポジウム		
各種認定資格取得への道のりと業務への展開	—	平成20年 9月	九州国立病院管理栄養士協議会臨床研修会シンポジウム		

Ⅲ 学会等及び社会における主な活動

現在所属している学会	日本栄養治療学会 日本病態栄養学会 日本栄養改善学会 日本在宅栄養管理学会
現在取得している学会認定資格	日本糖尿病療養指導士 病態栄養認定管理栄養士 栄養サポートチーム専門療法士
平成20年10月～平成28年3月迄	長崎県県北NST研究会世話人
平成26年 5月	九州国立病院管理栄養士協議会 第11回栄養管理学会「神経難病者の栄養管理～NST介入の効果～」奨励賞受賞
令和4年4月～令和6年3月	熊本県栄養士会研究教育事業部役員